

(様式2)

平成 26 年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570300531		
法人名	上越老人福祉協会		
事業所名	グループホーム宝寿の家		
所在地	新潟県上越市平成町339番地		
自己評価作成日	平成26年9月23日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成26年12月15日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者一人ひとりが、その人らしく生き生きと生活できるように支援している。日々の生活のいろいろな場面で、ご本人のもっておられる力・出来る力を発揮していただくように支援している。静かな新興住宅地の一角にある1ユニット施設である為、防災に関し地域の方々との連携は欠かせない。地域の方々の協力を頂き、協力体制は構築出来ている。毎月広報誌を発行し、認知症の方々の暮らしぶりを地域の方に知っていただけるよう、また地域の方が気軽に訪ねて頂けるような取り組みを実施している。地域の行事に積極的に参加したり、地域向けの「認知症の理解」の研修会を継続して実施している。毎週地域の方が定期的にボランティアとして訪問して下さるようになった。小学校との交流も少しずつ取り組める様になった。その他野菜を届けてくださったり・草むしりに来てくださる方もおられる。今後も地域の方や関係する人たちとのより良い関係が築けるようにしていきたいと考える。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域との相互協力体制について  
近隣の方々とは、日常の挨拶や野菜のおすそ分け、散歩の途中に気軽に立ち寄るなど、ごく自然な付き合いをしている。「認知症の理解や接し方」について、広報誌に毎号載せたり、研修会を開催したり、老人会で話をするなど、事業所の実践体験を地域の人々に還元している。町内の避難訓練にも利用者と共に参加しており、また、事業所が実施する防災訓練は消防署や地域住民の協力を得て行われている。反省会で隣家の車庫を一次避難場所とすることが話し合われるなど、地域の方々との相互協力体制が図られている。

○利用者本位の支援について  
職員は、「利用者が自分らしく心安らぐ居場所となるよう支援する」という理念のもと、利用者の思いや出来ることを最大限に引き出し、その人らしい生活の支援に努めている。利用者は、職員の心のこもった適切な支援により、自分の持っている力を発揮しながら穏やかに暮らしている。法人全体で、職員育成や災害時の協力体制が整えられており、法人内他施設とも密な連携が図られている。また、利用者への言葉遣いに着目した委員会活動など、サービスの質の向上にも全体で取り組んでおり成果が期待される。